

私たち抜きに  
私たちのことを  
決めるな!



# しょうがい者が あたりまえに 生きられる社会へ

Nothing about us  
without us!



みやぎアピール大行動実行委員会

## News

発行／みやぎアピール大行動実行委員会事務局  
メール：appeal318@hotmail.co.jp

2024.6.7. FRI No.42

みやぎアピール大行動実行委員会  
市福祉プラザ工事期間中の近隣民間施設利用の  
代替案を求める要望書を仙台市に提出

福祉プラザ居住団体の移転先は決まったが  
利用者は置き去りのまま…。



6月6日（木）仙台市が行う仙台市シルバーセンターおよび仙台市福祉プラザの大規模改修工事に伴う、市福祉プラザ工事期間中の近隣民間施設等利用を求める要望書を昨年12月に続き市に提出。アピール等賛同団体から6名が参加しました。

市側から「福祉プラザ居住団体がプラザ利用が多く、移転先で独自の会議室利用し、現プラザ周辺施設利用を圧迫させないようにする」と返答していますが、「利用者はどうなるのか。定期的な集まりをしている会場の確保に見通しがたたなくなる」などの反発の声が上がりました。

参加者からは、工事に伴うプラザ休館が市民協働を掲げる市の理念反するとして、様々な代替案の提案や思いを訴えました。

2024年6月吉日

関係各位

みやぎアピール大行動実行委員会  
代表 鷺見俊雄  
仙台市宮城野区松岡町17-1-102（コッペ内）  
Tel：090-9740-7799（代表：鷺見）  
FAX：022-299-1279  
メール：appeal318@hotmail.co.jp

＜仙台市シルバーセンターおよび仙台市福祉プラザの大規模改修工事＞  
仙台市福祉プラザ工事期間中の  
近隣民間施設等利用できる代替案を求める要望書  
賛同団体の願い

謹啓 時下、貴職におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。  
平素より障害者福祉へのご尽力に感謝申し上げます。

さて、仙台市シルバーセンターおよび仙台市福祉プラザの改修工事について、シルバーセンターは2024年6月より、福祉プラザは2024年11月よりとなっています。改修工事期間は両施設2年間となり、同時期大規模改修工事が重なることにより1年3ヶ月のあいだ、仙台市の2カ所の重要な大規模施設はまったく利用できなくなってしまいます。

この大規模工事の間、両施設会合施設合計20箇所、総収容人数1,415人分（1日分）の使用できないことは、市民活動に大きな影響が出てしまうこととなります。

両施設は、地域的にもバリアフリーの面でも利便性が高く、登録や催事の内容によっても減免措置があるなど、福祉団体が多く利用する施設です。

両者の改修期間中は、市民センターの利用など考えられますが、福祉団体にとっても市民センターの利用団体にとっても会場確保の予約が取れない状況が続くことが予想されます。

「市民協働」を掲げる仙台市が、高齢者・障害福祉の拠点となっている大規模同時期改修工事を実施することで、市民活動を停滞または不利益を生じさせないよう近隣民間施設の利用できる等代替案の検討を求めるものです。

今回、私たちは今年11月からの閉館となる仙台福祉プラザ利用者を中心に、引き続き要望書を仙台市に提出し、民間施設等の代替施設利用を仙台市に求めていきたいと考えております。

つきましては、別紙要望書に賛同いただける団体の皆様には記入いただき、FAX及びE-mailで送付お願いいたします。

仙台市長 郡和子 様

＜仙台市シルバーセンターおよび仙台市福祉プラザの大規模改修工事＞  
仙台市福祉プラザ工事期間中の  
近隣民間施設等利用できる代替案を求める要望書

謹啓 時下、貴職におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

平素より障害者福祉へのご尽力に感謝申し上げます。

さて、仙台市シルバーセンターおよび仙台市福祉プラザの改修工事について、シルバーセンターは2024年6月より、福祉プラザは2024年10月よりとなっています。

改修工事期間は2年と聞いています。

しかしこれではほぼ2年間、シルバーセンターと福祉プラザが使用できないこととなります。

両センターは、地域的にもバリアフリーの面でも利便性が高く、登録や催事の内容によっても減免措置があるなど、福祉団体が多く利用する施設です。日常的な会合にも多く利用されています。福祉プラザが予約できない時は、シルバーセンターを利用することもあります。

その両施設の改修工事期間があまりに重なりすぎており、利用している団体への影響は非常に大きいものがあります。

両者の改修期間中は、市民センターの利用など考えられますが、福祉団体にとっても市民センターの利用団体にとっても会場確保の予約が取れない状況が続くことが予想されます。

「市民協働」を掲げる仙台市が、高齢者・障害福祉の拠点となっている大規模同時期改修工事を実施することで、市民活動を停滞または不利益を生じさせないよう近隣民間施設の利用できる等代替施設（会議室等）を求めるものです。

以上

＜賛同いただける団体名＞

＜賛同いただける団体の代表者様のお名前＞

＜連絡先＞



E-mail

送付先 FAX：022-299-1279  
E-mail：appeal318@hotmail.co.jp